

# 届出の概要

1 当工場・事業所は、日平均排水量の区分では、

- イ 400 m<sup>3</sup>/日以上
- ロ 200～400 m<sup>3</sup>/日
- ハ 100～200 m<sup>3</sup>/日
- ニ 50～100 m<sup>3</sup>/日

に該当し、要測定場所が ヶ所あります。

ただし、要測定場所 ヶ所の代りに、

であるため、差し引き方式を採用して、排水水及び非特定排水水 ヶ所で測定することを承認ください。従って、当事業場の測定場所は、別図 のとおりです。

2 知事が定める例外規定については、次の適用要件が該当すると考えられますので、次の測定場所で例外規定を承認ください。

区 分	適 用 要 件	測 定 場 所
汚 染 状 態 の 測 定 方 法	昭和 55 年県告示第 633 号 (平成 14 年県告示第 493 号) 別 表 第 1	第 項
量 の 測 定 方 法	同 上 別 表 第 2	第 項
用 水 量 を 測 定 す る 方 法	同 上 別 表 第 2 の 2	/
差 し 引 き 方 式 に よ る 方 法	同 上 別 表 第 3	第 項
測 定 回 数	昭和 55 年県告示第 634 号 (平成 14 年県告示第 494 号) 別 表	第 項

なお、原則どおり測定する場所は です。

別 紙

(1) - 1 汚染状態の計測方法 COD (その )

計 測 場 所				
排水系統等の区分				
計 測 法		告示別記1 ( )	告示別記1 ( )	告示別記1 ( )
測 定 回 数				
知事の定める適用 要件	計 測 法	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項
	回 数	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項
困難であるとする 根拠				
水質自動計測器等 の種類及びその選 定根拠				
換算式及び根拠		別表1のとおり	別表1のとおり	別表1のとおり
試料の採取及び計 測場所並びにこれ らを表す形状図等		別図 のとおり	別図 のとおり	別図 のとおり
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
備 考				

(注)

- 「排水系統等の区分」は、特定排水、排水及び非特定排水の区分を記入すること。
- 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び400 m<sup>3</sup>/日以上の上水道事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

別 紙

(1) - 2 汚染状態の計測方法 T-N (その )

計 測 場 所				
排水系統等の区分				
計 測 法		告示別記1 ( )	告示別記1 ( )	告示別記1 ( )
測 定 回 数				
知事の定める適用 要件	計測法	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項
	回 数	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項
困難であるとする 根拠				
水質自動計測器等 の種類及びその選 定根拠				
換算式及び根拠		別表1のとおり	別表1のとおり	別表1のとおり
試料の採取及び計 測場所並びにこれ らを表す形状図等		別図 のとおり	別図 のとおり	別図 のとおり
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
備 考				

(注)

- 「排水系統等の区分」は、特定排水、排水及び非特定排水の区分を記入すること。
- 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び400 m<sup>3</sup>/日以上の上水道事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

別 紙

(1) - 3 汚染状態の計測方法 T-P (その )

計 測 場 所				
排水系統等の区分				
計 測 法		告示別記1 ( )	告示別記1 ( )	告示別記1 ( )
測 定 回 数				
知事の定める適用 要件	計測法	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項	県告示別表 ( )・( ) 項
	回 数	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項	県告示別表 ( ) 項
困難であるとする 根拠				
水質自動計測器等 の種類及びその選 定根拠				
換算式及び根拠		別表1のとおり	別表1のとおり	別表1のとおり
試料の採取及び計 測場所並びにこれ らを表す形状図等		別図 のとおり	別図 のとおり	別図 のとおり
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
備 考				

(注)

- 「排水系統等の区分」は、特定排水、排水及び非特定排水の区分を記入すること。
- 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合及び400 m<sup>3</sup>/日以上<sup>3</sup>の事業場がコンポジットサンプラー及び指定計測法による測定方法を用いる場合に記入すること。

(2) 量の計測方法(その )

計 測 場 所				
排水系統等の区分				
計 測 法		告示別記2 ( )	告示別記2 ( )	告示別記2 ( )
測 定 回 数				
知事の定める適用 要件	計測法	県告示別表 ( )・( )項	県告示別表 ( )・( )項	県告示別表 ( )・( )項
	回 数	県告示別表 ( )項	県告示別表 ( )項	県告示別表 ( )項
困難であるとする 根拠				
流量計等の種類及び その選定根拠				
用水量を計測する 場合の換算式及び 根拠		別表1のとおり	別表1のとおり	別表1のとおり
計測場所及びこれ を表す形状図等		別図 のとおり	別図 のとおり	別図 のとおり
工事着手予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
工事完成予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
使用開始予定年月日		年 月 日	年 月 日	年 月 日
備 考				

(注)

1. 「排水系統等の区分」は、特定排水、排水、非特定排水及び用水の区分を記入すること。
2. 「困難であるとする根拠」は、知事の定める例外規定を適用する場合に記入すること。

(3) - 1 汚濁負荷量の算定方法 COD

計測場所	算定に用いる算式	算式方法	算定回数	特定排出水等のCOD値 (通常 mg/ℓ)	特定排出水等の量 (最大 m <sup>3</sup> /日)	特定排出水等のCOD負荷量 (kg/日)	汚濁負荷量の補そく率 (%)
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				小数点以下第2位まで求める。 以下同じ。	
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
合計		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				小数点以下第1位まで求める。	

(3) - 2 汚濁負荷量の算定方法 T-N

計測場所	算定に用いる算式	算式方法	算定回数	特定排出水等のT-N値 (通常 mg/l)	特定排出水等の量 (最大 m <sup>3</sup> /日)	特定排出水等のT-N負荷量 (kg/日)	汚濁負荷量の補そく率 (%)
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				【小数点以下第2位まで求める。 以下同じ。】	
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
合計		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				【小数点以下第1位まで求める。】	

(3) - 3 汚濁負荷量の算定方法 T-P

計測場所	算定に用いる算式	算式方法	算定回数	特定排出水等のT-P値 (通常 mg/l)	特定排出水等の量 (最大 m <sup>3</sup> /日)	特定排出水等のT-P負荷量 (kg/日)	汚濁負荷量の補そく率 (%)
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				【小数点以下第3位まで求める。 以下同じ。】	
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
		イ 負荷量演算器 ロ 手計算					
合計		イ 負荷量演算器 ロ 手計算				【小数点以下第2位まで求める。】	

(4) その他参考となるべき事項

(イ) 工事の全体計画

年月 工事等の内容	工事等の工程								備考
(汚染状態の計測) 1. サンプルング 2. 設計見積 3. 発注 4. 工事 5. 機器調整 6. 7.									
(量の計測) 1. 設計見積 2. 発注 3. 工事 4. 機器調整 5. 6.									

(ロ) その他参考事項

資 本 額	円
従 業 員 数	人 (法人全体の員数 人)
主要製品及びその季節的変動	
担当者の所属・氏名	
電 話 番 号	

## 換算式及び根拠

計測場所				
計測法の区分		イ 水質自動計測器 ロ 簡易計測器 ハ 用水量を測定する方法	イ 水質自動計測器 ロ 簡易計測器 ハ 用水量を測定する方法	イ 水質自動計測器 ロ 簡易計測器 ハ 用水量を測定する方法
換算式				
換算式の根拠	試料数	n =	n =	n =
	試料採取の期間	~	~	~
	相関係数	r =	r =	r =
	変動係数	CV <sub>x</sub> = CV <sub>y</sub> =	CV <sub>x</sub> = CV <sub>y</sub> =	CV <sub>x</sub> = CV <sub>y</sub> =
	標準偏差	σ <sub>x</sub> = σ <sub>y</sub> =	σ <sub>x</sub> = σ <sub>y</sub> =	σ <sub>x</sub> = σ <sub>y</sub> =
	散布図	別図のとおり	別図のとおり	別図のとおり
検証方法その他				
備考				

(注)

換算式の算定の基礎となった資料を添付すること。